

開催間近！「まるごと台湾フェア」

(事前のお知らせ)

27日(土曜) 区立産業商工会館(阿佐谷南3-2-19)で、台湾の魅力を紹介する「まるごと台湾フェア」(主催:杉並区交流協会、後援:台北駐日経済文化代表処、台湾観光協会)を開催します。このイベントは、中学生の親善野球交流を行っている杉並区と台湾のつながりを紹介し交流を深めるため、昨年から実施しています。台湾屋台料理のキッチンカーや物産販売、ワークショップなど多彩な企画を用意しています。

ぜひ、この週末は、杉並区で台湾をまるごとお楽しみください。

平成22年10月、杉並区軟式野球連盟は、日本同様に野球が盛んな台湾と交流することで、子どもたちの野球技術を向上させ、視野を広げようと、区に要望を提出しました。これをきっかけに、区が「交流自治体中学生親善野球大会」を開催し、区と台湾との交流がはじまりました。

「まるごと台湾フェア」は、野球からはじまった杉並区と台湾の交流をさらに深めるため、芸術や食文化、観光情報など、台湾の魅力を紹介することで、もっと身近に感じてもらうと、昨年からはじまったイベントです。昨年は、1800名の来場者が訪れ賑わいました。

今年は、まず、プレイベントとして、22日(月曜)~26日(金曜)正午までの間、区役所(阿佐谷南1-15-1)2階区民ギャラリーで、杉並と台湾のつながりを紹介するパネル展示を開催しています。ここでは、親善野球大会の写真パネルやユニフォームのほか、台湾世界遺産候補地の写真約70点を展示しています。



27日(土曜)のイベント当日は、昨年も大人気だった台湾の物産販売を中心に、観光紹介やワークショップなど、盛りだくさんの内容を企画しています。物産販売では、台湾名物のパイナップルケーキや台湾バナナなどのフルーツ、部屋のインテリアや普段使いに便利な雑貨類などが並びます。台湾屋台料理の専門店のキッチンカーも登場し、タピオカドリンクなどと一緒に、その場で台湾の味を堪能していただけます。また、映画「KANO」(台湾から甲子園に出場した高校を描いた作品)など、台湾映画の紹介や、飲み比べも行う台湾茶講座など、体験ブースも設けられています。 詳細は別添のチラシ参照

ぜひ、この週末は杉並区で台湾をまるごとお楽しみください！

【問い合わせ先】

杉並区交流協会 TEL 5378-8833
総務部広報課 TEL 3312-2111(代表)